

「ふくすいき ~福水企~」通信

平成31年3月号



企業団キャラクター
ビュータくん

この「ふくすいき～福水企～」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

イベント等の詳しい情報等が得られるように、タイトルにはできる限り URL を埋め込んでいます。➡ (埋め込みマーク)
また、印刷物は QR コードからアクセスできます。

発行：福岡地区水道企業団 総務課
福岡市南区清水四丁目 3-1
TEL 092-552-1731(代)

■ 企業団・構成団体の動き

●福岡地区水道企業団安全管理講習会【開催しました】〔2/12（火）企業団大会議室〕

当企業団及び構成団体の職員を対象に「発注者としての現場の安全管理」に関する知識の習得を目的とした安全管理講習会を開催し、27名が参加しました。

水道工事で特に多い事事故事例を基に、現場での対策や指示すべきポイントについて講義を行いました。

受講者からは「建設業における災害状況、発注者責任などとても勉強になった。安全意識向上のため、今後も継続開催してほしい」等の感想がありました。

＜施設課 中島＞



講習会の様子

●平成30年度第2回九州地区水道企業団協議会役員会の開催〔3/1（金）TKP ガーデンシティ博多〕

九州地区の15企業団等で構成される九州地区水道企業団協議会（会長：福岡地区水道企業団 ^{いさやまかずひと} 諫山和仁 企業長）の平成30年度第2回役員会が開催されました。

役員会では、4月18日・19日に開催する第34回総会に提出予定の議案（平成30年度事業報告及び決算、平成31年度事業計画案及び予算案の他3件）などが協議され、いずれも総会に提出することが了承されました。

＜総務課 志藤＞



役員会の様子

●那珂川市五ヶ山水源公園落成式【参加しました】(3/2(土) 那珂川市五ヶ山)

五ヶ山ダムに隣接する五ヶ山水源公園(愛称:五ヶ山クロス)が完成し、落成式が開催されました。

落成式には、主催の武末茂喜^{たけすえしげき} 那珂川市長をはじめ、大曲昭恵^{おおまがりあきえ} 福岡県副知事、渡辺勝将^{わたなべかつまさ} 福岡県議会議員、高原隆則^{たかはらたかのり} 那珂川市議会議長、伊東健吾^{いとうけんご} 吉野ヶ里町長ほか構成団体などから多数の方が参加され、当企業団からは、諫山和仁企業長が参加しました。

また、福岡都市圏魅力PR物産展も開催され、多くの人でにぎわいました。



落成式の様子



物産展の様子



ゆるキャラとの記念撮影



展望デッキからの眺望

●牛頸浄水場桜花見会【開催します】(3/28(木) 牛頸浄水場)

牛頸浄水場では、桜花見会を春に開催しています。場内に植えられた約250本の桜を楽しみに、毎年多くの方にお越しいただいております。

ぜひご来場ください。(事前の申し込み等は不要です。)

なお、4月4日(木)には、井本宗司^{いもとむねじ} 大野城市長をはじめ、地元の方々など関係者をお招きして、ソメイヨシノの記念植樹を行います。

＜牛頸浄水場 馬場＞

日 時 平成31年3月28日(木)

10:30~15:30

開催場所 牛頸浄水場

(大野城市牛頸一丁目1番1号)

※ 場内に駐車場あります。

問い合わせ先 牛頸浄水場 TEL 092-596-5021



牛頸浄水場の桜

■ 水源地域との交流事業

実施レポート

●大山ダム水源地域上下流交流事業(植樹祭) in ^{たらいばる}田来原美しい森づくり公園【開催されました】 〔2/23(土) 大分県日田市大山町〕

日田市大山町において、大山ダム水源地域上下流交流事業実行委員会（日田市，水資源機構大山ダム管理室，老松生産森林組合，NPO 法人筑後川上流クラブ等で構成）の主催により，上下流域の住民や関係団体が交流と親睦を深めるとともに，田来原美しい森づくり公園の環境を整備していくため，植樹祭が行われました。

福岡都市圏から参加された宇美町の皆さんは，最初に大山ダムを訪れ，管理室職員の案内で，ダム堤体や監査廊を見学しました。

「田来原美しい森づくり公園」で行われた植樹祭では，日田市や宇美町，福岡水源林ボランティアの皆さんをはじめ，日田市，福岡市，福岡県南広域水道企業団，大野城市，春日那珂川水道企業団，須恵町，糸島市，福岡地区水道企業団の職員など総勢 157 名で大山桜，河津桜，ソメイヨシノなど 300 本を植樹しました。

作業後は，地元の^{せいわ}西和地区婦人会の皆さんによる地元産の食材を使った郷土料理や焼き鳥をいただきながら，参加者間の交流と親睦を深めました。

閉会后，宇美町の皆さんは，「日田おおやま梅まつり」会場を訪ねました。梅は八分咲き，河津桜はほぼ満開の咲き具合で，穏やかな晴天の下，梅園の散策や，梅酒工場や酒蔵の見学をされていました。

参加者の皆さんは，水や森づくりの大切さを実感するとともに，大山町での一日を満喫されたことと思います。

＜総務課 田子森＞



大山ダムの見学



植樹作業



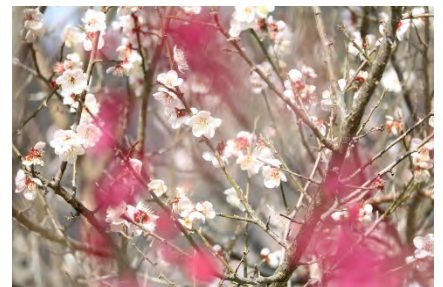
昼食・交流会



記念撮影



おおやま梅まつり会場



八分咲きの梅

4月の予定

●第31回蜂ノ巣湖桜まつり【開催されます】〔4/7（日）大分県日田市中津江村〕

毎年4月の桜の時期に、日田市中津江村^{しちうけ}下釜ダム湖畔にて、地元の皆さんや福岡市からの交流団、国土交通省ほか利水関係者などが参加して、桜の植樹や交流会が開催されます。

交流会では、郷土料理が振舞われるほか、音楽や踊りなどのステージイベントや餅まき、地元製品の販売があります。毎年、当企業団からは、企業長以下職員が参加し、地元の皆さんとの交流を深めています。



＜総務課 田子森＞

日 時 平成31年4月7日（日） 12:00～14:00

開催場所 日田市中津江村 下釜公園（蜂ノ巣公園）

問い合わせ先 蜂ノ巣湖桜まつり実行委員会 TEL 0973-55-2011

●吉野ヶ里たんけん隊 春 ～五ヶ山ダムの水源地に行ってみよう～【参加者募集】〔4/13（土）佐賀県吉野ヶ里町〕

この事業は、福岡市の皆さんに水源地に関する認識を深めていただくことを目的として、弥生の都吉野ヶ里交流事業実行委員会（吉野ヶ里町、福岡市水道局、福岡地区水道企業団で組織）の主催で開催します。

当日は、五ヶ山ダムの見学や地元ガイドによる自然散策などを通してダム建設の経緯や水源地である吉野ヶ里町の自然・歴史を学びます。そのほか、脊振ジビエなど地元食材が味わえる昼食交流会や「ひがしせふり温泉」での入浴など吉野ヶ里町の魅力がたっぷりの内容となっています。

参加希望の方は下記によりお申し込みください。

＜総務課 田子森＞

日 時 平成31年4月13日（土） 8:30～17:00

開催場所 佐賀県吉野ヶ里町

※ 集合・解散は福岡市水道局

参加対象者 福岡市内に住むか通学する小・中学生と保護者 40人

※ 応募者多数の場合は抽選、大人（子ども）だけの参加は不可

参加費 大人1,000円、中学生以下500円

申し込み方法 はがきかファクス、メール（ryuiki.WB@city.fukuoka.lg.jp）に参加者全員の住所・氏名（ふりがな）・年齢・学年・代表者の電話番号を記入し、3月28日（木）（必着）までに福岡市水道局流域連携課へ

問い合わせ先 福岡市水道局流域連携課

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前一丁目28-15

TEL 092-483-3194 FAX 092-483-3252



■構成団体・水源地域の主なイベント 【お出かけください】

3月、4月の予定

●第10回久留米つばきフェア〔3/9（土）～3/17（日）久留米市〕

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました）

久留米市は、全国有数のツバキ苗木生産地です。

市内にはツバキの古木・名木があちこちにあり、まさにツバキのまちと言えます。

久留米つばき園と久留米市世界のつばき館・石橋文化センターを主会場として、ツバキの魅力満載のフェアを開催します。

・つばきフェア開会式

日 時 平成31年3月9日（土）13:00～
開 催 場 所 久留米つばき園（久留米市草野町）

・耳納北麓草野つばき祭り

日 時 平成31年3月9日～17日の土・日曜日 10:00～16:00
開 催 場 所 久留米つばき園、久留米市世界のつばき館など

・石橋文化センターつばきまつり

日 時 平成31年3月9日（土）～17日（日）
10:00～17:00 ※11日（月）は休館日ですが、つばき園は年中無休です。
開 催 場 所 石橋文化センター（久留米市野中町1015）
問い合わせ先 久留米つばきフェア実行委員会事務局（久留米市みどりの里づくり推進課）
TEL 0942-30-9165 FAX 0942-30-9717



●^{どろうち}泥打祭り〔3/24（日）朝倉市杷木穂坂 阿蘇神社〕

（朝倉市から情報提供いただきました）

「泥打祭り」は、福岡県の無形文化財に指定されている奇祭です。

当日は、神主の祝詞が済むと、^{のり}宮座に集まった氏子一同に五つ組二升入りの大盃が回され、くじで今年の代宮司が決定されます。純白の神衣に着替えた代宮司は、境内に設けられた「神の座」に着きます。傍らには、神田から運ばれた土で泥がこねられてあり、代宮司が泥土の中に座ると同時に、待ちかまえた氏子の男の子12名が一斉に代宮司の体に泥土を塗りつけます。

大盃で酒を飲んで酔いが回った代宮司は、泥土とともにフラフラと立ち上がり、雄獅子、雌獅子の先導のもと、約500m離れた地区はずれの道祖神までの^{ごしんこう}御神幸（泥打ち）が始まります。

道祖神までの道中、12名の男の子たちは3～4m毎に用意してある泥土を取って、よろめく代宮司めがけて投げつけます。目も開けられぬ泥土のつぶての中を、両脇を抱えられながらも代宮司は一步一步、歩いていきます。家も人も道路も泥だらけになり、まさに天下の奇祭というに相応しいものです。代宮



司の体に泥が多くつくほど、その年は豊作であるといわれています。

日 時 平成 31 年 3 月 24 日 (日) 12 : 00 ~ 宮座 (代宮司抽選)
14 : 00 ~ 神事
15 : 00 頃 ~ 御神幸 (泥打ち)

開 催 場 所 阿蘇神社 (朝倉市杷木穂坂 396)

問い合わせ先 道の駅「原鶴」インフォメーションセンター TEL 0946-62-0730

●第 19 回 ^{たごもり}田箆 ヤマメの里まつり [3/24 (日) うきは市浮羽町田箆地区]

(うきは市から情報提供いただきました)

合所ダムの上流にあるうきは市浮羽町田箆地区は、緑豊かな山に囲まれ、そこから清流が流れ出る静かな山村です。

茅葺民家や石垣による棚田など伝統的建造物群保存地区に選定されている田箆地区で、交流の輪を上げ、ここを訪れる方々にもっと自然に親しんでもらおうと「ヤマメの里まつり」が開催されます。清流の里へ遊びに来ませんか。



日 時 平成 31 年 3 月 24 日 (日) 8 : 30 ~ 15 : 00 ※ 少雨決行
受付 7 時 30 分 ~ 14 時

開 催 場 所 うきは市浮羽町田箆地区 ※ 合所ダムから上流へ約 8km

参 加 料 小学生 500 円, 中学生以上 1500 円

(一尾も釣れなかった参加者には生きヤマメ一尾を進呈します。)

内 容 ①ヤマメ釣り大会 ※ 釣竿, 餌は各自持参してください(ルアー・フライ不可)。
※ 10 尾釣られた方は, それ以上の釣りはご遠慮ください。

②ヤマメのつかみ取り (有料, 子ども対象)

③地元特産物販売コーナー

(豚汁と棚田米ごはん, ヤマメの炭火焼き, トリの串焼きなど)

問い合わせ先 田箆ヤマメの里まつり実行委員会 (田箆コミュニティセンター)
TEL 0943-77-6776

●第 62 回久留米つつじまつり [4/5 (金) ~ 5/5 (日・祝) 久留米市]

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました)

「久留米つつじまつり」は、熊本市、鹿沼市と並んで、「日本三大植木まつり」の一つに数えられるほど有名な植木市です。期間中何度来ても楽しめると、遠方からのお客様やリピーターなど、毎日多くの方で賑わいます。

会場には、生産農家から持ち込まれる 100 品種 20 万本のつつじをはじめ、一般鑑賞樹、果樹、花、盆栽などが販売されます。商品は毎日入れ替えられており、直売価格で購入できます。生産者自身が販売するので、植え方のコツを尋ねるなど、直接ふれあうことができます。ほかにも、モデル庭園やオークション、各種講習会、専門家による「みどりの相談所」などイベントが盛りだくさんです。

毎週日曜・祝日は、和太鼓演奏会が行われます。(雨天中止)



広い会場に並ぶたくさんの植木の中からお好みの商品を探してみたいでしょうか。

日 程 平成 31 年 4 月 5 日（金）～5 月 5 日（日・祝） 9：00～17：00

開 催 場 所 久留米百年公園（久留米市百年公園 1）

問い合わせ先 久留米つつじまつり実行委員会事務局（久留米市植木農業協同組合内）

TEL 0942-47-1875 FAX 0942-47-2119

（※但しつつじ祭り期間中 TEL/FAX 0942-33-8316）

●おおはらはちまんぐう お た う え さ い大原八幡宮 御田植祭〔4/15（月）大分県日田市〕

（日田市から情報提供いただきました）

毎年、田植えのシーズンに合わせて行われる大原八幡宮「御田植祭」は、古来の作法を継承し、五穀豊穡を願うお祭りで、「大分県無形民俗文化財」に指定されています。

まず、宮司が祝詞^{のりと}を奏上し、縄を張って水田に見立てた境内で、神主が五色の御幣^{ごへい}をかざして太陽の恵みが田に与えられるよう祈願し、氏子 2 人が牛使いと牛に扮して、田を耕す場面を演じます。牛の疲れた様子や牛使いとのユーモラスな掛け合いが見物客の笑いを誘う楽しいお祭りです。

田植えの場面では、幼い早乙女^{さおとめ}たちが、水田に見立てた境内に早苗を植えるしぐさで豊作を祈願します。

春の陽気を感じるこの時期ならではの心温まる行事に、ぜひ、足を運んでみませんか。

日 時 平成 31 年 4 月 15 日（月） 11：00～12：00

開 催 場 所 大原八幡宮（大分県日田市田島 2-184）

問い合わせ先 大原八幡宮 TEL 0973-23-8951



牛と牛使いのユーモラスな掛け合い



幼い早乙女たちによる田植え

※第 15 回大原大しだれ桜ライトアップ（大原八幡宮横）

大原八幡宮近くにある幾百もの細い枝が垂れている「大原大しだれ桜」。

訪れるものを和ませる癒しの空間として「ひた市民環境会議（景観部会）」おすすめの景観です。

満開の時期には幹を包みこむような形となり、この桜はソメイヨシノよりも 1 週間程早咲きで、樹形がとても美しく、見頃にはこんもりと大きな花笠があふれるように咲きこぼれ、その姿は圧巻です。

日 時 平成 31 年 3 月下旬～4 月上旬 18:30～21:30 頃



●老松様の^ま的ほがしまつり〔4/15（月）大分県日田市中津江村〕

（日田市から情報提供いただきました）

日田市中津江村の宮園津江神社にて「老松様の^ま的ほがしまつり」（大分県選択無形民俗文化財）が行われます。

五穀豊穰と家内安全，無病息災を祈願し行われるこのお祭りは，「^ま的ほがし」の名のとおり，的に穴を開け，矢の当たり具合によってその年の吉凶を占うものです。

まず，神殿で神事があり，裏に「鬼」という文字を書いた手作りの^ま的（直径約 90 c m）を，氏子らが弓・矢とともに奉納した後，神主が^ま的を矛で一突きし，厄払いをします。

その後，この^ま的は境内に設置され，氏子たちが約 10m 離れた場所から，弓矢を^ま的に射ていきます。祭事の終了後，この^ま的・弓・矢は，参拝者が魔除けとして持ち帰ることができます。

ぜひ足を運んでみませんか。

日	時	平成 31 年 4 月 15 日（月）	10：00～12：00	
開	催	場	所	宮園津江神社（大分県日田市中津江村）
拝	観	料	志	
問い合わせ先	日田市中津江振興局 TEL 0973-54-3111			



※ 宮園津江神社の杉と自然林について

宮園津江神社参道の両側や境内の周囲の杉は，全国的に有名な日田杉の元祖といわれています。

日田杉の生産地であるこの津江地方において，挿木技師による植林が昔から導入されていたことを実証するものとして，特に貴重な存在価値があります。

また，神社の本殿背後にある境内林には，比較的的自然に近い状態の森林が残されています。

■ 知ってる！？ 筑後川のはなし

このコーナーでは、筑後川について、より知識を深め、親しんでいただくために、筑後川流域の観光、イベント、特産物、史跡などの情報を掲載しています。

今回は、久留米市田主丸町、うきは市吉井町の「かっぱ伝説」を紹介します。

筑後川の支流、巨瀬川^{こせがわ}が流れる田主丸町から吉井町にかけては、かっぱ伝説が数多く伝わっており、かっぱの像などが街中にあふれています。

言い伝えでは、かっぱの祖先は今から約 1600 年前、仁徳天皇の時代に、九千坊^{く(きゅう)せんぽう}という大将に率いられた一族、9000 匹のかっぱで、中国から黄海を渡り熊本の球磨川流域に移り住んだとされています。九千坊一族は球磨川流域全体に勢力を広めましたが、加藤清正が肥後の城主だった時に清正の小姓を水底に引きずり込んで清正の怒りを買ひ、球磨川から追放され、その後、水清く食べ物が豊富な筑後川に移り、久留米の殿さま有馬家の許しを得て住むことになったということです。

八代市の八代城跡近くには「河童渡来之碑」があり、その碑文には「仁徳天皇時代(西暦 313～399 年)に中国から九千匹の河童が揚子江を下り、黄海を経て八代に上陸した」とあるそうです。

かっぱ伝説はほかにも、「平家の大将・平清盛が巨瀬入道という名のかっぱになった」「大干ばつの年に雨が降らずに困っていると、かっぱが現れて一夜で池を水でいっぱいにしてくれたが、お礼に娘を嫁に欲しいと言われた」など、多くのものがあります。

JR 久大線田主丸駅の駅舎は、かっぱが横になったデザインで、ホームではあぐらをかいのかっぱが迎えてくれます。

吉井町の高橋神社の境内には相撲を取るかっぱの石像があり、毎年 9 月には子供河童相撲大会が開催されているそうです。

たくさんのかっぱが迎えてくれる、巨瀬川流域を訪ねてみませんか。

<総務部 山北>



JR 久大線 田主丸駅



高橋神社の相撲を取るかっぱの石像



※国土地理院の電子国土 Web を加工して作成

水 源 情 報

企業団ホームページの「水源情報」は、毎日（土日祝を除く。）最新情報に更新しています。

福水企

検索

アドレスをクリックすると、
「水源情報」が載っています
ので、見てね！！



・企業団ホームページ「水源情報」アドレス

<http://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/>



編 集 後 記

かっぱ伝説は全国各地にあるようですが、九州には特に多く、福岡から鹿児島まで全県に分布しています。

昔は、かっぱは恐ろしい妖怪として語られることが多かったようですが、最近では親しみやすく、身近な存在になったようで、かっぱをテーマとした地域おこし団体も各地で立ち上げられています。

水遊びに対する注意や水辺の危険を警告する看板でかっぱの絵をよく目にしますが、かっぱは恐ろしい妖怪というだけではなく、水の神様でもあるようです。

元号が変わる来年度は、かっぱの神通力で程よく雨が降り、水の事故が無いことを祈ります。

<老ライダー>

★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！

よろしくお願いします。

～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください
福岡地区水道企業団総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp

たくさんの情報提供を
お待ちしております！！



牛頸浄水場と海の中道奈多海水淡水化センターを見学しませんか。

○ 牛頸浄水場（九州最大級の浄水場）

○所在地

〒816-0971 大野城市牛頸一丁目1番1号

○見学日

・月曜日から金曜日（祝日、年末年始期間を除きます）

○TEL 092-596-5021 FAX 092-595-3065



牛頸浄水場急速ろ過池

○ 海の中道奈多海水淡水化センター（日本最大規模の海水淡水化施設）

○所在地

〒811-0204 福岡市東区大字奈多 1302 番 122

○見学日

・月曜日から金曜日

・毎月第3日曜日

・水道週間（6/1～6/7）期間内の土曜日と日曜日
（祝日、年末年始期間を除きます）

○TEL 092-608-6262 FAX 092-608-6256



海水淡水化センター施設内部

○ 企業団HPで各施設の予約状況を確認することができます。

見学を希望される場合は、7日前までに電話で予約のうえ、書面による申込み（FAX または郵送）をお願いします。

※ 施設見学の予約状況の確認、申込書（様式例）のダウンロードはこちら

<http://www.f-suiki.or.jp/facility/facility-guides/>

福岡地区水道企業団では、企業団ホームページやSNS（Facebook ページ、Twitter）を通じて、企業団が行う事業や取り組み、水源地域や流域で行われるイベント等をわかりやすくタイムリーに情報発信しています。

ホームページの記事やSNSで発信した情報について、面白い、役に立ったなどと思ってくださった方は、ぜひ、SNSの機能（リツイートやシェアなど）を使って、多くの方に情報を届けていただければ幸いです。

福岡地区水道企業団HP

<http://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索



福岡地区水道企業団 Facebook ページ



福岡地区水道企業団

